

部局名	安全環境部	所属名	生活安全課	所属長名	天川 一夫	電話	483-1151 内線3110
-----	-------	-----	-------	------	-------	----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3784	事務事業名称	市民組織助成事業					短縮コード	経常	3784	臨時
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	11 地域振興費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	根拠法令等	八千代市補助金等交付規則、八千代市市民組織補助金交付要綱、八千代市自治会連合会補助金交付要綱							

事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)

自治会に対する助成制度は昭和41年度より、開始していて、市民組織活動の健全育成及び地域社会づくりの活動に対して支援している。
(昭和53年4月交付要綱制定)

事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測 毎年市民組織が増加している。また、都市化が進み地域住民のコミュニティの希薄化が進むなか、自治会等の活動支援・育成の重要性が増している。	5本の柱(章)	06	計画推進のために
	大項目(節)	01	パートナーシップによる市政運営と市民自治の推進
	中項目	01	パートナーシップによるまちづくりの推進
	小項目(施策)	03	コミュニティづくりの推進
	細項目	03	自治会等の活動への支援
	実施計画の計画事業		

計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>	計画事業期間	平成17年4月～平成20年3月	計画事業費	千円
--------------	--------------------------	--------	-----------------	-------	----

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	①自治会 ②自治会連合会
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成22年度に実際に行なったこと: ①世帯数に応じ自治会へ市民組織補助金を交付 ②自治会連合会への補助金交付及び人的補助 ※平成23年度に計画していること: ①世帯数に応じ自治会へ市民組織補助金を交付 ②自治会連合会への補助金交付及び人的補助
意図 (何を狙っているのか)	①自治会の活動が円滑に運営される。 ②自治会連合会の活動が円滑に運営される。
ねらい(上位施策の意図)	入力対象外

区分	単位	21年度	22年度		23年度
		実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	自治会数	団体	238	237
	指標2	自治会連合会の数	団体	1	1
	指標3				
活動指標	指標1	市民組織補助金を交付した自治会の数	団体	229	237
	指標2	自治会連合会補助金を交付した自治会連合会の数	団体	1	1
	指標3				
成果指標	指標1	円滑な運営をしている自治会数	団体	229	237
	指標2	円滑な運営をしている自治会連合会の数	団体	1	1
	指標3				
上位成果指標	指標1				
	指標2				
	指標3				

コード	3784	事務事業名称	市民組織助成事業			所属名	生活安全課
事業費(A)	財源内訳	単位	21年度	22年度		23年度	
			実績	計画	実績	計画	
		国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円				
	主な事業費の内訳	一般財源	千円	14,805	16,184	15,055	15,933
	その他	千円					
人件費(B)	千円		32,382.1	31,918.2	31,867	31,867	
トータルコスト(A)+(B)	千円		47,187.1	48,102.2	46,922	47,800	

3. 事務事業の評価(S E E)

評価類型	評価事項	評価区分	理由				
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか?	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	自治会へ補助金を交付することで、自治会活動が円滑に行われれば、自治会活動の活性化に結びつくと考える。				
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある					
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
	②すでに所期目的を達成しているか? ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input type="checkbox"/> 達成している	自治会の活動費に占める補助金の割合は大きく、組織の円滑な運営のためには補助金の交付を続ける必要がある。				
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
	③民営化で目的を達成できるか? ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある	市民組織に対する補助事業のため民営化できない。				
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか?	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい	自治会活動を活発にする一つの手段として、自治会を対象とし、補助金を交付するもので、活動の円滑な運営を意図と設定することは合致していると考える。				
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか? 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性がある					
		<input checked="" type="checkbox"/> 効率性向上の可能性がある					
		<input type="checkbox"/> 両方可能性がある					
		<input type="checkbox"/> 可能性がない					
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か? 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	現在の補助金交付事務で使用するシステムは、過去の担当者によって作成されたもので専門性が高く、またシステム的にも未熟なため、事務処理及び引き継ぎが困難である。誰でも確実に操作できる補助金交付システムを構築することで効率化が図れると考える。				
		<input type="checkbox"/> 臨時の任用職員等の活用					
		<input checked="" type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し					
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し					
		<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し					
	⑤-3 推進にあたっての課題はあるか?(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> 上記以外の方法	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)	
		<input checked="" type="checkbox"/> ある	2			実施主体(所管部署)	
		<input type="checkbox"/> ない					

コード	3784	事務事業名称	市民組織助成事業	所属名	生活安全課																									
今後の方向性	<p>⑥この事務事業の今後の方針を選択し、その詳細について右欄に記入する。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 改革・改善して継続	補助金交付システムの導入により、安定した補助金交付事務の確立を目指す。																											
		<input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善																												
		<input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小																												
		<input type="checkbox"/> 統合・役割見直し																												
	<input type="checkbox"/> その他																													
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止																													
	<input type="checkbox"/> 事業完了																													
	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続																													
<p>⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">経 費</th> <th rowspan="2">補助金交付システムの導入により、導入以降は経費が増加するが、事務処理が確実で容易になります。</th> </tr> <tr> <th>削 減</th> <th>不 变</th> <th>増 加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成 果</td> <td>向 上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>不 变</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低 下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			経 費			補助金交付システムの導入により、導入以降は経費が増加するが、事務処理が確実で容易になります。	削 減	不 变	増 加	成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		不 变	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
						経 費			補助金交付システムの導入により、導入以降は経費が増加するが、事務処理が確実で容易になります。																					
		削 減	不 变			増 加																								
		成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																								
不 变	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																										
低 下	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																										

<p>この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など</p> <p>自治会費等の自治会員負担を上げずに、市民組織活動をより一層充実させるため、補助金の増額の要望がある。</p>					
--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--	--

所属長コメント	市民組織との連携は、行政事務を行う上で重要であり、その市民組織の活発な活動を支援するためには自治会の負担を軽減して、今後も事業の充実を図る必要がある。					
評価調整委員会評価	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善して継続	補助金交付システムについては、費用対効果を検証したうえで導入等を検討し、効率化を図ること。				
	<input checked="" type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善					
	<input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小					
	<input type="checkbox"/> 統合・役割見直し					
<input type="checkbox"/> その他						
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止					
	<input type="checkbox"/> 事業完了					
	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続					